

## 1. 活動の概要

6月28(火)、松江市立湖南中学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。当日は田和山遺跡での見学授業を計画していましたが、松江市において熱中症アラームが発令されたため、座学となりました。はじめに松江市教育委員会の職員から、田和山遺跡とその周辺遺跡の解説と出土遺物の説明がありました。続いて、県埋蔵文化財調査センターの職員から、島根県内の原始・古代の特徴について話を聞きました。弥生時代を中心に、島根県内で出土した弥生時代の実物資料も紹介していただきました。

## 2. 活動の様子 発掘調査からわかった原始・古代の島根



学習の様子



### 3. 子ども塾を終えて

#### 1)生徒の皆さんから…

- ・たくさんの土器や昔に作られた物がたくさん見られて良い経験になりました。
- ・弥生時代の米づくりに関わる資料がたくさん見られて良かったです。
- ・身近にある田和山遺跡のことがよくわかって良かったです。

#### 2)担任の先生から…

- ・たくさんの実物資料のおかげで、子供たちの興味関心をひいた
- ・専門的な知見を知ること、発掘調査の意義や考古学の一端に触れることができた
- ・土器の破片をたくさん準備していただき、実際に多くの生徒が触れることができた

#### 3)松江市教育委員会・埋文センターから

- ・当日は田和山遺跡に行けなかったのですが、可能な限り田和山遺跡の様子がわかるように出土遺物とスライドで紹介しました。